

ボトルシップ作品展

会いに行ける

SAILING SHIPS THAT YOU CAN MEET

ガラス瓶の中の大海原

帆船



サグレス(ポルトガル、リスボン)

2021年

7月21日 水 ▶ 8月29日 日

※休館日:月曜日(祝日の場合は翌平日休館)

時間 10:00~18:00(最終入館は17:30まで)

観覧料 入館料のみ(大人900円/小人(小・中・高生)400円)

場所 神戸海洋博物館 2F企画展示室

主催 | 神戸海洋博物館 | 協力 | 神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会

夏休み子どもボトルシップ教室

2021年8月29日(日)13:00~16:00(12:30受付開始、途中休憩あり)



開催場所 神戸海洋博物館 1階講堂

対象 小学生(3~6年生)

※保護者1名とあわせて2名1組とする

定員 先着15組 ※定員に達し次第締切

参加費 1,000円 ※別途入館料が必要です

Tel.078-327-8983/8月17日(火)締切

※申込受付は電話のみ

※マスクのご着用、消毒など感染症予防の対策にご協力をお願いいたします。

参加者
募集中

作品展 開催概要

ボトルシップは帆船が活躍していた19世紀の初頭、船乗りによって作り始められたと言われています。当時の船乗り達は長い航海の間海に閉ざされた船の中で、飲み干した酒瓶と船にある手近な材料だけでボトルシップを作ったようです。こうして出来上がったボトルシップは船から船へと港から港へと広まっていき、日本には大正時代の初期に伝わったと言われています。

今回の展示では、『会いに行ける帆船』をテーマに、現在も就航中、もしくは保存・復元された姿を見ることができる帆船をボトルシップにした作品と、その製作過程をご紹介します。さあ、皆さんもガラス瓶の中の大海原へ出帆しましょう。

神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会について

神戸海洋博物館ボトルシップ愛好会は、1987年に神戸海洋博物館の開館と同時に発足し、海と帆船を愛するメンバーで趣味としてボトルシップを楽しみつつ神戸海洋博物館と協力しボトルシップの啓蒙活動を行っています。主な活動は、月例会でのボトルシップ製作方法情報の交換、神戸海洋博物館での常設展示および作品展、子供達へのボトルシップ製作教室指導などです。

※本企画は新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じた上で開催いたします。なお、感染症の今後の動向により、企画の内容を変更または中止、延期する場合がございます。最新の情報は、当館HP・SNSをご確認ください。



神戸海洋博物館
KOBÉ MARITIME MUSEUM

神戸海洋博物館

〒650-0042 兵庫県神戸市中央区波止場町2-2 / TEL.078-327-8983(代) / 公式サイト <https://kobe-maritime-museum.com/>

■ 開館時間 10:00~18:00(最終入館は17:30まで) ■ 休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日休館)

■ アクセス〈電車〉JR/阪神をご利用の場合「元町駅」より徒歩約15分 〈お車〉阪神高速道路京橋ランプから約5分

○ 博物館に駐車場はございません。周辺にある有料駐車場をご利用ください。

ACCESS MAP

